

2025 年度「立命館大学＋R 学部奨学金」理工学部 選考要項

I、はじめに

本奨学金は各学部の学士の学位を得るための教育課程において良好な成績をおさめ、所属する学部の教育的取組みにおいて優れた成果をあげたと認められる学生を励ますことにより、学業の奨励及び有為な人材の育成に資することを目的としています。

理工学部では、【各学科枠】と【学部長枠】の2つの枠があり、本要項に基づき募集・選考を行います。

II、【各学科枠】＜出願不要＞

1. 対象者

理工学部に在籍し、2025 年度秋学期に卒業する4回生以上の学部学生を対象とします。

2. 給付人数と給付金額

【各学科枠】

学科	奨学金単価	人数
数理科学科	50,000	8
物理科学科	50,000	6
	10,000	10
電気電子工学科	100,000	6
電子情報工学科	10,000～50,000	10 名以上
機械工学科	100,000	6
ロボティクス学科	50,000	2
	30,000	10
環境都市工学科	150,000	2
	100,000	2
	50,000	2
建築都市デザイン学科	120,000	1
	100,000	1
	60,000	3

3. 選考および決定

【各学科卒の選考方法】

※理工学部による選考にて決定します。出願・申請等は必要ありません。

学科	選考方法
数理科学科	卒業研究を担当する教員から学生を推薦し、推薦があった学生の中から学科内で選考を行う。推薦する学生については、卒業研究において目覚ましい成長を遂げた学生を中心に、顕著な努力が見られたすべての卒業生の中から行う。
物理科学科	物理科学科が開催する卒業研究発表会において顕著な成果を上げた者へ給付する。なお、対象者は、卒業研究発表会終了後学科教員全員による選考会議を開催し、その場での審査結果をもとに決定する。
電気電子工学科	当該年度秋学期までの累積 GPA が上位の者から順に選ぶ。同点の場合は、下記の基準を順次適用する。 (1) 総修得単位数の多い者 (2) 累積の「A+」評価の科目数が多い者 (3) 累積の「A」評価の科目数が多い者
電子情報工学科	当該年度秋学期までの累積 GPA と卒業研究論文により選考する。
機械工学科	当該年度秋学期までの累積 GPA が上位の者から順に選ぶ。同点の場合は、下記の基準を順次適用する。 (1) 総修得単位数の多い者 (2) 累積の「A+」評価の科目数が多い者 (3) 累積の「A」評価の科目数が多い者
ロボティクス学科	・卒業研究で優れた成果をあげ、かつ GPS 上位者に対して支給する。 ・卒業研究で優れた成果を挙げた学生を、各研究室から 2 名、指導教員が推薦する。 ・推薦された候補者の中から、4 回生春学期までの GPS が高い順に、5 万円×2 名を選出する。ただし、5 万円受給者は、1 研究室 1 名までとする。 ・次に GPS が高い順に、3 万円×10 名を選出する。ただし、すべての研究室から 1 名以上が本奨学金を支給されるように選出する。

学科	選考方法
環境都市工学科	当該年度秋学期までの累積 GPA が上位の者から順に選ぶ。同点の場合は、下記の基準を順次適用する。 (1) 総修得単位数の多い者 (2) 累積の「A+」評価の科目数が多い者 (3) 累積の「A」評価の科目数が多い者
建築都市デザイン学科	・卒業論文提出者から選定 最優秀卒業論文賞受賞者 1 名 12 万円、2 位 3 位の 2 名に各 6 万円 ・卒業設計提出者から選定 琵琶湖賞受賞者 1 名 10 万円、奨励賞 1 名 6 万円

Ⅲ、【学部長枠】＜出願必要＞

1. 対象者

理工学部 に在籍する 1～4 回生の学部学生を対象とします。

2. 給付人数と給付金額

1 人当たり 100,000 円を 2 名に給付します。

3. 選考および決定

出願があった学生の中から、良好な成績をおさめ、優れた成果をあげた者を選定します。特に、本学大学院で専門分野の研究をさらに深めるとともに、専門領域に関する高度な理論と技術に加え、創造的発見能力を兼ね備えた研究者、高度専門技術者につながる人材を選考します。

選考にあたっては以下の選考基準にもとづいて得点化し、総得点が高く、本奨学生として選出するに相応しい者を採択します。

- ① 成績 (GPA)
- ② 学部生としての活動実績
- ③ 目標設定と現時点の到達度
- ④ 本学大学院に進学後の活動計画

4. 出願期間・出願書類

【出願期間】：2025 年 12 月 1 日（月）9 時～12 月 19 日（金）17 時 締切

【出願書類】：「2025 年度「立命館大学+R 学部奨学金」【学部長枠】理工学部申請書」を manaba+R 「理工学部奨学金申請」コース内のレポートに提出すること。

IV. 結果の公表および通知

「3. 選考および決定」に基づき、選考を行い、
2026年3月4日（水）に学部・学科・氏名をmanaba+R（学内のみ）で公表します。
また、奨学生に対して、2026年3月4日（水）に受給の決定および受給の手続きをmanaba+Rの個人通知宛にて通知します。

V. 奨学生として必要な手続き・書類の提出

受給の決定通知を受けた奨学生は、下記期間内に受給手続きに必要な書類を提出しなければ、受給を辞退したとみなしますので、ご注意ください。

【必要書類】：「誓約書」「振込口座申請書」（振込口座の通帳表紙コピー）

奨学生には、2026年3月4日（水）にmanaba+Rの個人通知宛に詳細をお送りしますので、必ず確認してください。

【提出期間】

2026年3月4日（水）～2026年3月6日（金）17時 締切【厳守】

VI. 給付方法

受給手続きを完了した者に対して、給付金額全額を2026年3月末日までに一括して給付します。給付スケジュールと運用の関係上、上記「必要な手続き・書類」の提出期間を過ぎた場合、一切受け付けることができませんので、十分にご注意下さい。給付は、本人名義の銀行口座への振込みにより行います。

VII. 給付の取消・返還

正当な理由なく所定の日までに受給手続きを完了しなかったとき、停学の懲戒を受けたとき、その他学部長が受給者としてふさわしくないと判断したときは、給付を取り消し、返還を求めることがあります。奨学金の給付を取り消した者に対し、給付済みの奨学金の返還を求めることがあります。

VIII. その他

- ・【学部長枠】出願者が、【各学科枠】でも選考対象となった場合は、奨学金が高額な方のみを採用する。
【学部長枠】と【各学科枠】の奨学金が同額の場合は、【各学科枠】分のみを採用する（併給は行わない）。
- ・本奨学金は他の教学部所管の奨学金（西園寺記念奨学金（成績優秀者枠））との併給を可とします。
- ・学外奨学金との併給可否については、各奨学金の規程等を確認してください。

以上